

## [009] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/24540>

---

出版情報：九州大学東洋史論集. 9, 1981-03-10. 九州大学文学部東洋史研究会  
バージョン：  
権利関係：

## 編 集 後 記

本誌九号が刊行のはこびとなりました。論説五篇です。越智氏の周礼の研究、川勝氏の訟師の研究、和田氏の郷紳の用語解の三篇はいずれも従来の研究とは異なる視角をもって、新しい展望の下にそれぞれの専門分野の政治なり社会なりを把握せんことをめざした野心作です。

また、富田氏は現在当研究室の中心的メンバーの一人ですが（博士課程）、本号に掲載した論考は極めて手固い論証に裏付けられたもので、漢代政治史の理解に大きな一石に投ずる斬新な問題提起がなされています。宜しく御検討下さい。

物価の高騰や旧漢字活字の不足等といった困難な状況がありますが、今後とも読者諸兄姉の御援助、御支援をお願いして、さらに向上をめざしつつ刊行を続けて行きたいと思っております。

（川本）

九州大学東洋史論集

第九号

昭和五十六年三月三日 印刷

昭和五十六年三月十日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 東洋史研究会

福岡市東区箱崎六十一

代表者 越 智 重 明

印刷所 福岡印刷センター

福岡市東区社領二丁目

二二一三五